

越前町

議会だより



ご入学おめでとう!

四ヶ浦小学校



【主な内容】

Contents

- 定例会報告 2～3
- 町政を問う(一般質問) 4～6
- 議会の動き 7
- がんばってます! 8



ECHIZEN GIKAI DAYORI

発行／越前町議会 発行責任者／議長 安井賢二 編集／議会広報特別委員会
〒916-0192 福井県丹生郡越前町西田中 13-5-1
TEL (0778) 34-8712・(0778) 34-8726 メールアドレス／gikai@town.echizen.lg.jp

2014.5.1

vol.36

国道305号茂原道口間を 町道に認定しました

召集／3月6日
会期／15日間（6日～20日）

平成26年度各会計当初予算、消費税込改正に伴う町条例の制定や改正、人事案件など合計51議案を承認、可決しました。

町道認定、観光連盟への補助金、産業フェア開催などについて、活発な議論がありました。主な質疑は次のようなものがありました。

茂原道口線の町道認定の趣旨は

国道305号越前バイパスが開通したことに伴う、旧道部分の払い下げにより、茂原・厨間2,719mを町道として認定するものです。

議員からの質問

バイパスができたからと言って、いきなり町道に格下げとは、納得できない。

茂原・厨間は越前地区でも一番人口が多く、秋には厨に道の駅「越前」がオープンする。町長が重視している観光との連携がなくなるのではないかと。

町の答

旧越前町時代に、バイパスが完成した時点で、町道に払い下げするということが、県との確約がある。バイパス沿いに観光施設の誘導看板等を設置して、観光との連携を図っていく。

議員からの質問

全線開通時点で町道にしてはどうか。県との再協議をすべきではないか。

町の答

県との信頼関係があるので再協議は難しい。道路管理者が変わること、道路の整備が変わることはないようにする。

越前産業フェア開催場所選定の経緯は

産業フェアは事業の紹介や特産品の展示・販売等を行い、町の産業振興と活性化を図るため、合併10周年事業の一環として開催します。

10月に越前陶芸村で開催する予定です。

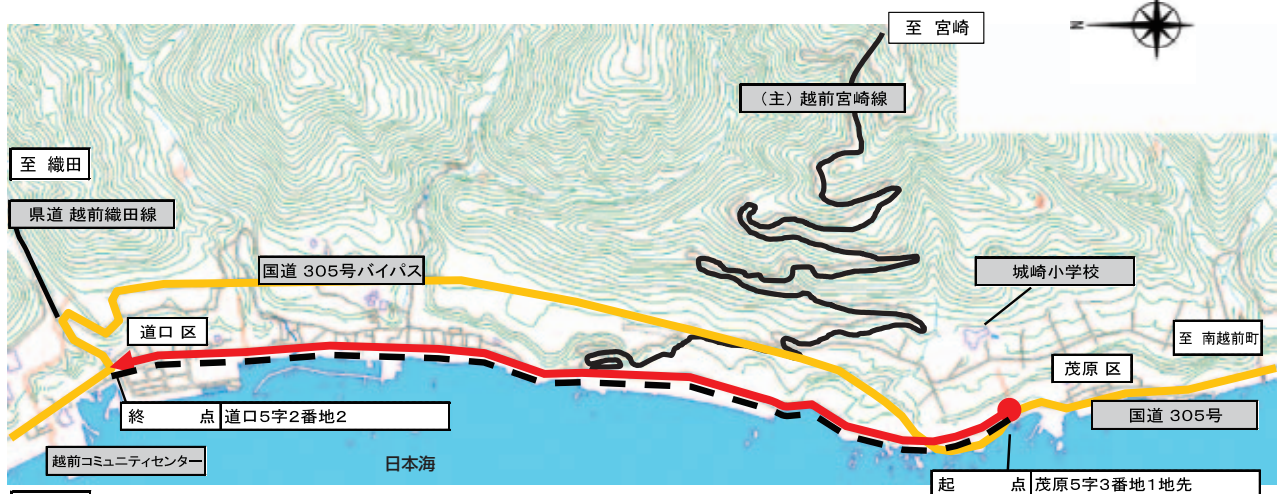
議員からの質問

産業フェア開催場所はどのようにして陶芸村になったのか。

町の答

観光協会を含む各種団体と協議し、10月に実施することになった。例年陶芸村で実施している秋季茶会とタイアップできるとの判断、集客数を見込んで決定した。

町道路線認定（茂原・道口線）



【凡 例】	
認定路線	
国道下り管所	

路線番号	3-91
路線名	茂原・道口線
起 点	茂原5字3番地1地先

終 点	道口5字2番地2
総延長	2,719.0m
幅 員	5.3～28.8m

平成26年3月定例会提出議案 全て可決

■ 全会一致で可決・承認した議案

議 案 名	
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて (平成25年度越前町一般会計補正予算(第10号))
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて (平成25年度越前町一般会計補正予算(第11号))
議案第1号	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第2号	越前町行政組織条例の一部改正について
議案第3号	越前町防災会議条例及び越前町災害対策本部条例の一部改正について
議案第4号	越前町特別会計条例の一部改正について
議案第5号	越前町介護保険条例の一部改正について
議案第6号	越前町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
議案第7号	越前町生活改善センター条例の一部改正について
議案第8号	越前町道路占用料徴収条例の一部改正について
議案第9号	越前町下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について
議案第10号	越前町集落排水処理施設条例の一部改正について
議案第11号	越前町社会教育委員条例の一部改正について
議案第12号	越前町公共下水道朝日浄化センターの建設工事委託に関する協定の変更について
議案第13号	越前町過疎地域自立促進計画の変更について
議案第14号	公の施設の指定管理者の指定について (越前町老人憩いの家「陶寿園」)
議案第15号	公の施設の指定管理者の指定について (越前陶芸村文化交流会館)
議案第16号	公の施設の指定管理者の指定について (越前温泉露天風呂日本海)
議案第17号	財産の無償譲渡について
議案第20号	平成25年度越前町一般会計補正予算(第12号)
議案第21号	平成25年度越前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
議案第22号	平成25年度越前町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
議案第23号	平成25年度越前町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

議 案 名	
議案第24号	平成25年度越前町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案第25号	平成25年度越前町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案第26号	平成25年度越前町集落排水事業特別会計補正予算(第4号)
議案第27号	平成25年度越前町温泉事業特別会計補正予算(第2号)
議案第28号	平成25年度越前町農林漁業体験実習館事業特別会計補正予算(第1号)
議案第29号	平成25年度越前町宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)
議案第30号	平成25年度越前町土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
議案第31号	平成25年度越前町上水道事業会計補正予算(第4号)
議案第32号	平成25年度越前町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)
議案第33号	平成26年度越前町一般会計予算
議案第34号	平成26年度越前町国民健康保険事業特別会計予算
議案第35号	平成26年度越前町介護保険事業特別会計予算
議案第36号	平成26年度越前町後期高齢者医療事業特別会計予算
議案第37号	平成26年度越前町簡易水道事業特別会計予算
議案第38号	平成26年度越前町公共下水道事業特別会計予算
議案第39号	平成26年度越前町集落排水事業特別会計予算
議案第40号	平成26年度越前町温泉事業特別会計予算
議案第41号	平成26年度越前町農林漁業体験実習館事業特別会計予算
議案第42号	平成26年度越前町土地区画整理事業特別会計予算
議案第43号	平成26年度越前町上水道事業会計予算
議案第44号	平成26年度越前町国民健康保険病院事業会計予算
議案第45号	越前町教育委員会委員の任命について
議案第46号	越前町固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第47号	越前町固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第48号	越前町固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第49号	越前町固定資産評価審査委員会委員の選任について

■ 賛否が分かれた議案 賛成：○ 反対：× ※議長は採決に加わりません。

議 案 名		田中	佐々木	齋藤	伊部	青柳	笠原	村上	木村	山野	北島	上坂	安井	山本	吉村
議案第18号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第19号	町道路線の変更について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×



左から山野議員、山本議員、安井議長、上坂議員

3月定例会終了後、福井県町村議会議長会自治功労賞の表彰状伝達式が行われました。

表彰された議員は次のとおりです。

- 18年以上在職者
山野幹夫議員
- 10年以上在職者
安井賢二議長
山本清道議員
上坂昭夫議員

地方自治の振興発展に大きな役割を果たされてきたことに敬意を表します。



いっぱん質問

町政を問う！

町政を問う

笠原 秀樹 議員

一般質問では、議員が住民の代表として、行財政全般にわたり、町当局の施策を問いただします。

3月議会定例会では5人の議員が防災、福祉、観光など多岐にわたり質問をしました。



笠原 秀樹 議員

新年度予算で独自色を出したところは

笠原

この一年を振り返り、町民の反応はどうだったか。また、26年度予算編成で特に重点を置き、独自色を出した点はどこか。

町長

平成25年度においては各種会合での要望を受け、補正予算で肉付けし、経費計上した。

「要望が速やかに実現されてきている」と実感を持っていたと思う。

26年度は、良いところは続け、直すべきところは改める、継続と改革の姿勢で「越前町の未来を拓く予算」として編成した。

①観光誘客を促進、越前ブランドの活性化 ②未来を担う創造力、豊かな人材育成 ③人口の維持、増加を目指す定住の促進 ④安心して子どもを産み、育てることができる、子育て支援 ⑤合併10周年を節目に記念事業の実施などで独自色を出した。

空き家対策の現状は

笠原

空き家対策として整備したポケットパークは趣旨に沿って利用されているのか。また、今後の方針は。

町長

住宅密集地の空き家を取り壊すことで空間が生まれ、火災が発生した場合、延焼を防ぐことができ、ミニ公園として近隣の住民が木や花を植えるなど、お年寄りの憩いの場としても効果的に利用されている。

現在、空き家活用検討委員会において、空き家の有効活用の推進や空き家を放置させないように、適正管理や除去などの施策について検討を行っている。

今後は、空き家を迷惑施設と考えるのではなく、空き家の利活用と解体除去の両輪の政策を持って、空き家対策に取り組んでいく。



小樟ポケットパーク

避難困難区域での災害時の誘導対策はどうなっている

齋藤

日本海沖を震源とする地震が発生した場合には津波が発生するおそれがあり、迅速な避難が重要となる。

町では避難困難地域で、迅速な避難誘導を行うために、どのような問題点を想定し、計画策定や訓練などの対策を実施しようとしているのか。

町長

津波災害対策を強化するため、越前町地域防災計画を見直し、津波避難対応マニュアルも、見直しを行っている。

地震・津波発生時の配備体制は災害対策連絡室、災害対策本部を設置し、情報伝達については防災行政無線、ケーブルテレビなどの活用、区や自主防災組織との連携などあらゆる手段を駆使して、避難勧告及び避難指示

等について広報を行い、消防団、自主防災組織等の協力を得て、避難誘導を実施する。

また、できるだけ海岸線に対して直角の方向に避難することが必要なことから、高台への避難路の整備を進めている。

津波対策の防災訓練については、越前地区の沿岸部を対象に、過去2回実施しており、沿岸部住民を高台に避難させる避難指示の伝達訓練や避難場所、避難経路の確認等を行っている。

このような訓練は、継続して実施していくことが重要で、総合防災訓練以外に、各地区の自主防災組織を中心とした訓練を開催し、災害時要援護者の救助や避難誘導など、役割分担の確認を行い、1年に1回は訓練を行うよう指導していく。



齋藤 稔 議員



米ノ地区避難路



避難路誘導看板

道の駅「越前」の効果は

上坂

アクティブハウス越前の改修工事を行い、11月に道の駅として開設するが、効果大となるような施設の運営に求めるものは何か。

町長

道の駅「越前」は越前加賀海岸地域の中央部に位置して、越前町の観光・集客拠点機能を有する複合施設となる。

本施設が町全体の広域観光への玄関口、にぎわいの創出、新たな交流人口の拡大、観光案内所の役割を果たし、また、観光客の安全・安心はもとより道の駅のブランド力を活用する

ことにより、越前地区ひいては越前町の地域活性化と産業振興に大きな効果を期待する。



道の駅「越前」鳥瞰図

上坂

企業誘致に係る経緯及び進捗状況について伺う。

町長

当初予定していた佐々生団地は、町の将来を担う若者の流失を防止し、定住人口の増加を図るため、定住促進の基礎となる雇用対策を柱とした朝日南部工業団地として活用したく、議員

企業誘致で雇用創出を

の理解を得て企業立地で取り組むこととなった。

募集期間を1月末までに延長したが、2社で構成するグループでの応募申し込みが1件で、選定委員会での審査後、さらに詳細な内容を確認するため、再度3月下旬にかけて申込み企業同席の上、委員会の開催を計画する。

町としては有益な企業の立地を目指すため、委員会での審議結果とその答申を持って、企業の決定を考えた。



上坂 昭夫 議員

齋藤 稔 議員

上坂 昭夫 議員

木村 繁 議員



鳥獣害対策について

木村

今後10年間を見据えた有害鳥獣捕獲隊員の育成及び捕獲体制の整備強化対策と、町費のみでの侵入防止柵設置事業や捕獲処理事業等の推進について伺う。

うにした。これにより隊員数の減少防止と新規隊員の育成確保ができ、捕獲体制の強化を図る一方、隊員の勧誘や狩猟免許取得経費の助成等を今後検討していきたい。

また、国、県等の補助事業を積極的に活用し、補完的に町単独事業を実施していきたい。

今年度当初予算では、埋設処理に対する区補助金1頭当たり5千円を7千円に増額した。

10年先を見据えた個体数抑制や地域ぐるみの鳥獣被害の防止活動を実施していきたい。

木村 繁 議員

町長

有害鳥獣捕獲隊員の育成及び捕獲体制の整備強化対策については、平成25年度から34名の猟友会員を、鳥獣被害対策実施隊員として、非常勤公務員に任用し、報酬の支給並びに被害防止活動による災害に対する補償が受けられるよう

認知症の早期発見、予防対策について

木村

町独自の認知症に対する予防や早期発見の具体的施策について、課題の解決策等を伺う。

町長

健康チェックリストの回収率をアップし、受診勧奨を行い、認知症の早期発見、早期治療につなげていきたい。

特定健診や保健指導などにもさらに力を入れ、認知症や寝たきりにならないような施策を進めたい。

サポーターの養成講座や巡回認知症予防教室の他、新しい取り組みとして、寸劇の制作等でPR活動を始めている。今後は、若い世代にも理解を深めてもらえるよう啓発活動を幅広く実施し、家族や地域で支援する体制づくりを強化していきたい。



認知症サポーター養成講座

田中 太左エ門 議員



観光行政の方向性

田中

まつりや各イベント等に多額の補助金を出しているが、広域的な観光PRを検討しているか。

町長

町内に点在する観光資源を活用した魅力ある周遊観光ルートの設定など、観光プラン検討委員会を設置し協議していく。

高齢化率28.3%

田中

少子高齢化に対する越前町独自の政策は、宅地開発等や企業誘致等のありふれた政策でなく、越前町独自で企画した政策は何か。

町長

少子化対策として、若者の出会い交流応援事業や安心して子育てができる環境づくりを進めていく。

出産祝金支給や子供医療費の助成対象枠の拡充、さらに保育料助成の充実など、経済的負担を軽減するとともに、児童虐待や育児不安などの課題へも対応している。

観光誘客促進のために、各地区観光協会と連携し、協会の持つ豊富な知識と経験を共有させながら、新たな推進母体である(仮称)越前町観光連盟を設立して、観光事業関係者みずからが考え、意識改革、マーケティングまで、今以上に行えるよう支援し、観光事業に精通した人材の育成についても支援を行う。

越前町の資源を活用した体験型観光を目指し、積極的に推し進める。

高齢化対策として、シルバー人材センターにいきいき教室の運営、指定管理で幸若苑と陶寿園の管理を委託するなど、高齢者の雇用の拡大を図っている。

また、今後は地域支え合い体制づくり事業の見守りネットワークづくりや、要支援サービスを地域支援事業に移行する際に、少しの報酬で自分の経験や技能を生かせる有償ボランティアの活用等を図っていく。

高齢者が健康で生きがいを持って、活動的なライフスタイルを維持できるように、きめ細かく支援していく。

田中 太左エ門 議員

議会の動き (1月16日～4月15日)

3月					2月														1月						
7日 (金)	6日 (木)	3日 (月)	2日 (日)	1日 (土)	26日 (水)	25日 (火)	24日 (月)	23日 (日)	22日 (土)	21日 (金)	20日 (木)	17日 (月)	16日 (日)	15日 (土)	14日 (金)	13日 (木)	12日 (水)	3日 (月)	25日 (土)	21日 (火)	20日 (月)	18日 (土)	17日 (金)		
3月議会定例会	3月議会定例会	議員月例会 議会運営委員会	織田地区壮年ソフトボール大会	第9回朝日生ごみリサイクルネットワーク総会	越前町健康づくり推進協議会	福井県町村議会議長会第65回定期総会	福井新聞社政経懇話会2月例会	第7回「めくもりコンサート」	越前消防団朝日地区第2分団車入魂式・引渡式	議会運営委員会	国民健康保険・介護保険運営協議会	平成26年第1回福井県後期高齢者医療広域連合議会臨時会	鯖江広域衛生施設組合議会2月定例会	福井のホッケーを愛する会第12回総会	平成25年度越前町小学生インドアホッケー大会	福井県丹南広域組合議会第50回定例会	越前町学校給食センター運営委員会	鯖江・丹生消防組合議会2月定例会	公立丹南病院組合議会2月定例会	議会活性化特別委員会	越前消防団織田地区第1分団車入魂式・引渡式	福井県町村議会議長会臨時総会	福井新聞政経懇話会1月例会	平成25年度「蟹と水仙の文学コンクール」表彰式	議会広報特別委員会

4月					3月																			
12日 (土)	11日 (金)	8日 (火)	7日 (月)	6日 (日)	5日 (土)	28日 (金)	27日 (木)			26日 (水)	25日 (火)	23日 (日)	20日 (木)	18日 (火)	17日 (月)	15日 (土)	14日 (金)	13日 (木)	12日 (水)	11日 (火)	10日 (月)	9日 (日)		
平成25年度越前町国際交流協会総会	鯖江・丹生消防組合議会臨時会	議員月例会	町内各小中学校入学式	第8回越前町連合婦人会定期総会	平成25年度越前町赤十字奉仕団総会	道の駅「パークイン丹生ヶ丘」運営協議会	議会広報特別委員会	福井新聞社政経懇話会3月例会	平成26年度第1回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会	悠久ロマンの杜運営協議会	泰澄の杜運営協議会	越前町婦人福祉協議会平成25年度総会	越前町観光連盟設立総会	朝日コミュニティセンター開所式	3月議会定例会	町内各小学校卒業式	3月議会定例会	越前かに感謝祭神事及び開会式	3月議会定例会	3月議会定例会	町内各中学校卒業式	3月議会定例会	第2回劔神社奉納書初め大会表彰式	第5回越前町文協芸能祭



八田獅子舞保存会

発足のきっかけは？

この獅子舞は、三百年もの昔から、その時代のこの地の若者達が主人公になって演じられ、受け継がれてきました。

保存会は昭和五十九年に発足しました。きっかけは、前年の宮崎村無形民族文化財の指定、団塊世代の若者の青年団卒業、そして八田区七十余戸全世帯の保存会費納入に賛同が得られたことです。

会の活動について

農繁期を終えて一息できる十月初旬、夜明けともに保存会の面々が、和装に下駄のいでたちで柳田神社に集結しま

す。一礼の後、拝殿に上り、前夜から献上してある獅子舞の諸道具を手にして、悪魔払い・本獅子・にらみ・剣・三番叟・あがき、の順で舞い上げ目前の氏神様に奉納します。御神酒を口に含んで境内を後にすると、いよいよ区の全戸を舞い歩く秋の祭りの活動が始まります。

今後の後継者育成について

昭和六十二年に八田区の小学校高学年の全員から成る「こども獅子舞会」を結成しました。こども達に獅子舞を教えると共に、礼儀作法を今も指導しています。

キラキラした華やかさは無くても、祖父から親へ、親から子、孫へと伝わる獅子舞を我が身が演じることで、或いは見守ることで、カーニバルとは違った感動が味わえることは確かです。

三百年前から続く、家々を練り歩く獅子の行



柳田神社での奉納



秋まつりでの獅子舞



こども獅子舞会のみなさん

列姿は、次世代に残したい八田区の大切な風景だと思つて後継者育成に励んでいます。

6月議会の傍聴をしてみませんか

日程については、議会事務局にお問い合わせください。TEL 34-8712

編集後記

昨年度は町長選挙を控えていましたので、最低限必要な経費を盛り込んで編成された骨格予算でしたが、今年度は内藤町長の意向を反映させた事業を盛り込んだ予算編成となっています。

越前町の未来を開くをテーマとし、観光の活性化、学校教育の充実、子育て支援の充実などに力を入れ、元気で安らぎに満ちたまちづくりを推進していくとのことです。

議会としては、行政の政策を支援しながらも、ただすべきところはただすという気持ちで役割を果たしていきたいと思えます。

なお、次回の議会開会には6月の予定です。たくさんの方の傍聴をお待ちしています。(北島)

議会広報特別委員会

委員長 笠原秀樹
副委員長 伊部良美
委員 吉村春男
北島忠幸
青柳良彦
齋藤稔
佐々木一郎
田中太左エ門

(表紙題字／北島委員)

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=187